

前ページからつづく

真ん中にあたると、その人は「それでいい」って言ったんです。別に試したわけでもないのですが結果よければそれでよし。なんだと思いました。

⑩ 人に教えるって事は難しいことですね。それも完璧な言葉で伝えなければいけない。よく名選手名監督にあらずって云いますが、名選手は感性では解っているんだけど、それを言葉でうまく表現できないからなんだと思います。だからそこで表現すると「ぐっ」とか、「ぼっ」とかという言葉になってしまいます。でも思いませんか？ 体験したことがない人がそういう場に立ってコーチできるとおもいますか？ 私は無理だと思います。適切な教え方をする為に、選手または教え子たちが1日中頑張って練習するように、教える側はもっと教え方を勉強していかなければいけないとつくづく思います。

オリンピックの会場というのは、すごいんですよ。一生のうちでなかなか味わえない感動がいっぱいあります。心がうきうきするんです。日本での試合とか、世界選手権とかではやっぱり違うんです。そんな感動をあなたも味わってみたいと思いませんか？ やれば可能性はあるのです。何かをしないと何も生まれてきませんよ。



- ① 三城敦子(みしろあつこ)
芸名 七瀬 薫
- ② 劇団プロデューサー、女優、歌手、美容家
- ③ 昭和51年・第28回生

④ 肩書き:プロデューサー、ジャズシンガー、舞台俳優、美容家

⑤ 水森亜土率いる劇団未来劇場にて、18年間舞台俳優として活動しています。14年前、制作の人が突然辞めてしまい、役者である私が、プロデューサーをも兼業することになりました。以来、表舞台では劇団の軸になる役者でもあり、裏方も同時にという二束のわらじ状態を14年間続けています。もともとは、ジャズを20代からライブハウスで歌っていましたので、芝居の無いときに、都内のライブハウスで大好きなジャズやボサノバを歌っています。この夏にボサノバ中心のCDを発売する予定です。

また、8年ほど前から趣味が高じてエステメイクの勉強をはじめ、リンパドレナージュの資格もとり、幅広い年齢層の女性のビューティーアドバイザーとして活動しています。メイク一つで、女性が元気に明るく変化していくのが楽しくて、これも芝居の合間にやらせて頂いています。2年前、世界的美容集団アテナクリニックのビューティーアドバイザーとして、日本で初めて公認されました。

⑥ 子供のときから歌が好きで、人を喜ばせる、楽しませることが大好きだったんです。葺合高校時代に、音楽の梶原先生に10年に一人の逸材とおだてられ、ついついその気になってしまって、(笑)声楽をはじめたのが、きっかけです。

⑦ 数年前に、クリントン前大統領が日本に来られたとき、氏のお好きな曲を歌ってとリクエストされ歌ったら、物凄く喜んで下さった事とかライブハウスや劇場で、お客様が私の歌を聴いて、心安らいたとか、元気になったといわれる時です。

辛かったことないかもですね…すぐに忘れてしまうんです。舞台やジャズのライブハウスで、若い頃、結構先輩にいびられましたけど…その時は自分では全く気づかないんです。鈍感なんですね。あとで人から言われてわかるみたいなの…一本どこか頭の回路が足りないのでしょうか(笑)

Profile Interview

葺合高校OB・OGで各界(芸術、文化、スポーツ、著作等の分野)で活躍しておられる方々にお聞きしました。

- ① 氏名
- ② 職業
- ③ 卒業年度
- ④ その他
- ⑤ 現在の活動状況
- ⑥ この道に入るきっかけ
- ⑦ この道に入って一番うれしかったこと苦しかったこと
- ⑧ 将来の目標
- ⑨ 葺合時代の一番の思い出
- ⑩ 筒台会会員に一言

この人に聞く

- ⑧ 1. 皆さんが心の底から楽しいと思えるエンターテイメント、ショーを自分がやること、又自分の世界の歌を完成させること
2. 多くの女性の綺麗をサポートさせて頂くこと
3. 世界中の貧困で苦しむ子供達に援助したい
- ⑨ 授業をうまく抜け出し、音楽室ですとピアノや歌の練習をしていたこと。先生は気づかぬふりをして下さってました。私が音楽大学志望なので、受験勉強に協力くださってたんです。あと遅刻常習犯でしたので坂道が苦しかったです!(笑)
- ⑩ いつも葺合高校の諸先輩達が私のライブや芝居、レビューショーにいらして下さり、本当に感謝しています!!皆さん素敵な方達で、お話させて頂いても楽しいですし、勉強になります。皆さんいつまでもお元気で、人生をおおいに楽しんでいらして欲しいです。また自分が先輩達から受けているご恩を、今度は私が後輩の方達にお返ししていかなばと思います。私も若い方達を応援させて頂けるよう頑張りますね! 鶴の恩返しループ? 殺伐とした時代だからこそこの会は素敵だと思います。



祝 神戸市立葺合高等学校創立70周年記念

筒台会報

発行所 神戸市立葺合高等学校筒台会
〒651-0054 神戸市中央区野崎通1-1-1
TEL078-291-0771 (葺合高校事務局) TEL078-271-4000 (筒台会事務局)

ホームページ <http://www.todaikai.net>

編集・印刷 三和印刷株式会社
〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町27-21
TEL078-431-3981



● 目次……………	1	● 母校トピックス……………	9~12
● 「ごあいさつ」……………	2	● フェニックス賞 クラブ特集	
● 筒台会会長 松宮 功		● 部活動の主な成績/卒業生進路状況……………	13
● 「筒台会東京支部活動報告」 筒台会東京支部長 渡部 隆		● 会員の皆様へお願い……………	14~15
● 「帰ってきました」……………	3	● 広告……………	16~20
● 校長 田阪義英		● 平成21年度 筒台会役員……………	21
● 「卒業生2万人おめでとうございます」 教頭 辻本義明		● 平成21年度 筒台会総会次第	
● 平成21年度教職員移動		● 会計報告・予算案・会計監査報告・会務報告……………	22
● 平成20年度筒台会総会・懇親会……………	4	● “この人に聞く”……………	23~24
● 寄稿 筒台会だより……………	4~8		



ごあいさつ

筒台会会長
松宮 功 (高校11回)

同窓の皆様方には、ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。
日頃は、学校当局をはじめ筒台会役員、幹事各位のご協力はもとより、同窓の皆様の絶大なご支援をいただき有難うございます。
筒台会の会員数は本年度の卒業生(普通科61回生、国際科6回生)を迎え、2万2千余名の大きな組織に成長してまいりました。

そして私たちの母校は「県立中学校にはない、優れた市立中学校を創ろう」を建学の精神に昭和14年に創設され、「旧制中学の流れを汲む伝統ある数少ない市立高校」として本年創立70周年を迎えることになりました。誠に同慶の至りであります。

私が山西前会長の後任として、平成15年6月に会長の重責をお引き受けして早や6年目を迎えます。私が就任した当初の筒台会は既に2万人を少し超えた大きな組織になっておりました。就任に当たり私はこの筒台会の強いつながりが大きな力となり母校のためにも、また、後輩のためにも強力なものにしなければならぬと思いました。

この思いを「友は宝、宝の山、筒台会」と言う活動指針に表し、具体的には「筒台会活動の三本柱」と銘打ち、

- 1.会員相互の親睦と向上を図る
- 2.筒台会報の充実を図り発行を継続する
- 3.母校在校生へのアピール事業を行う

の三つを大きな活動目標にしてこれを実践してまいりました。

今日、それらの一つ一つが、決して充分とは申しませんがしっかりと実を結びつつあることを実感いたしております。これも偏に学校当局をはじめ、筒台会の役員、幹事各位の大きなご努力は勿論のこと、同窓の皆様のご理解あるご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

世界の経済情勢はその先行きの不透明感が益々募り、正に混沌の一語に尽きます。かような逆風下ではございますが、会員各位におかれましては、我らが母校で培われた創造力を駆使して、“ピンチ”を“チャンス”に変えるアイデアを出し合い、互いに手を携え母校のため、続いてくる後輩のために

平成21年度 筒台会総会 のご案内	<p>日 時 平成21年6月27日(土)</p> <p>場 所 ポートピアホテル 神戸市中央区港島中町6丁目10番地1 TEL(078)302-1111(代表) ※無料送迎シャトルバス ミント神戸1Fバスのりば⑧番 毎時0,10,20,30,40,50分発</p> <p>内 容 定時総会 4:30 PM～ 本館B1F 菊水の間 懇 親 会 5:30 PM～ 本館B1F 借楽の間</p> <p>会 費 神戸市立第一中学校卒業生 無 料 平成16年度以前の卒業生 ¥7,000 平成17～19年度卒業生 ¥3,000 平成20年度卒業生 無 料</p> <p>母校の発展・育成の為、筒台会総会にご学友お誘いあわせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。 筒台会会長 松宮 功</p> <p>多数の方々のご参加をお待ちします。</p>
---------------------------------	--

も「筒台会パワー」を結集し、頑張って行かねばなりません。ここに同窓会の大きな意義があることは言うまでもありません。より一層の固い結束が求められる所以であります。

後任の会長候補は、役員会において最も適任と考えられます現副会長で高校16回生の志水利達さんをお願いすることにいたしました。志水さんはPTA会長、筒友会会長を歴任され、更には筒台会クラブの事務局も兼務され、学校当局にも太いパイプを持たれた方でありますので、筒台会の益々の発展に寄与されることは言うに及ばず、母校在校生へのアピール事業にもきっと輝かしい成果を上げられることと確信しております。

最後になりましたが、6年間の長きにわたり、ご協力下さいましたことを心からお礼申し上げます。

「Viva! 筒台会!」「Viva! 葺合高校!」



筒台会東京支部活動報告

筒台会東京支部長
渡部 隆 (高校17回)

筒台会の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。常日頃、神戸本部および母校から、ご支援を賜り、大変にありがたく厚く御礼を申し上げます。

平成20年度の東京支部は65名参加されました5月総会をはじめ、毎月のように行事を開催して、その全てで盛会でした。4月と12月には、役員会を開催しました。また70周年記念総会の準備のために、8月に「実行委員会」と1月に「年度別幹事会」を開催しました。

新規企画としては、7月の「寄席の会」を国立演芸場にて開催しました。「笑門来福」でした。

また、大政直人企画幹事(高校24回)のお世話で、恒例の「語る会」が、9月に橋本誠氏(高校14回)の「陶芸と人生」の話と、2月に梅谷美穂子氏(高校36回)の「カイロの効用」の話をしていただきました。質問・感想も沢山でて、大変に盛り上がりました。

下記、芸術家の絵画展・演奏会・お芝居へ多くの会員が出席されました。

- ① 高校35回井上麻美さん主催の芝居・10月下北沢劇小劇場にて劇団海市・工房「愛しい髪やさしい右手」
- ② 高校28回七瀬薫さん制作・主演の芝居、4月銀座・博品館劇場、1月新宿・スペース107
※筒台会報の「この人に聞く」に、七瀬氏の記事が掲載されております。
- ③ 中学2回横塚繁氏主催の一創会絵画展-8月銀座・文芸春秋画廊、3月東京都美術館
- ④ 高校45回新村高子氏バイオリン演奏・12月芝・増上寺ホール、3月上野・奏楽堂

今年も、東京支部のよき伝統、アットホームなよさを保持しながら、すべての面で、拡大・発展を図ります。そして5月16日の母校創立70周年記念総会・懇親会を思い出残る会合にするべく、準備中です。どうか、倍旧のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



帰ってきました

校 長
田阪 義英

今年、夜間定時制の楠高校から赴任して参りました。本校を去って既に11年。その間、葺合高校は進学実績を始め、すべての領域にわたりすばらしい成果を上げております。このような伝統と実力を兼ね備えた高等学校の校長として着任したことに、些かの誇りと大きな責任感を感じております。

思えば昭和57年29歳の時に須磨高校から本校に赴任し、平成10年教育委員会指導第1課指導主事として離任するまで16年間、どっぷりと葺合色に染まっておりました。その間、担任、学年主任、庶務部長と歴任し、そのたびごとに葺高生にとって今何が必要か、何が最善の策かを考えてきました。

そしてその節目節目に筒台会の力強いご支援がありました。六甲山学舎の経営、校内整備の充実など、今校長の立場になって考えますと学校経営に欠かすことが出来ないすばらしいパートナーであったとつくづく思い至りました。

本校は今年創立70周年を迎えますが、その間の筒台会からのご支援は言葉に尽くせないものであったと、この紙面をお借りして会員のみみなさまに感謝申し上げます。これから葺合高校は80周年、100周年に向けてますます教育活動を充実・発展させて参ります。会員各位の更なるご支援をお願いし、着任のご挨拶とさせていただきます。



卒業生2万人 おめでとうございます

教 頭
辻本 義明

葺合高校創立70周年の記念すべき年の卒業式で普通科の卒業生が2万人を超えました。おめでとうございます。昭和19年に217名の第一回卒業生を送り出して現在に至っております。卒業生の方々の中には同窓会を開かれる前などに葺合高校を訪問してくださり、校舎や中庭そしてプールなどを見学されたり、校門付近やフェニックスの前で写真を撮られたりして昔を懐かしんでおられます。また、先日は神戸一中の卒業生の方がこられまして、当時の通知簿をお持ちいただきました。この通知簿は早速70周年記念誌の資料として使用させていただきます。

今年度も普通科200名、国際科80名が入学しました。3年後には葺合高校を卒業してよかったといって、諸先輩方の仲間入りができるようになってほしいと思っております。

ところで、先日、日本英語検定協会から文部科学大臣奨励賞をいただきました。この賞は小学校・中学校・高校・専門学校・大学のそれぞれから全国で一校だけが選ばれるもので、今までの実績が高く評価されたものです。さらに、この功績に対して「教育長賞」が授与されました。この受賞は70年の歴史と伝統に裏打ちされた葺合に新たなページが加わることとなります。

また、21年度から3年間文部科学省「英語教育発展」のプログラムの指定を受け、日本の高校英語教育をより発展させるために努力してまいりますので今後ともご支援・ご協力お願いいたします。

平成21年度 教職員移動

退 職	
田中 一好 校長	平成11年4月から平成14年3月勤務 平成18年4月から3年間勤務
藤花 敬子 教諭	地歴公民 昭和49年4月から昭和63年3月勤務 平成16年4月から5年間勤務

退 職	
鞆 眞一郎 教諭	数学 昭和51年4月から平成4年3月勤務 平成17年4月から4年間勤務

転 出	
中出 直信 教諭	数学 科学技術高校へ 平成6年4月から15年間勤務
濱田 啓 教諭	国語 神港高校へ 平成5年4月から16年間勤務
木下 美絵 養護教諭	養護 桜が丘小学校へ 平成16年4月から5年間勤務
郷田 亜希 常勤講師	英語 京都市立嵐山中学校へ 平成20年4月から1年間勤務
李 相允 常勤講師	英語 岡山学芸館高校へ 平成18年4月から3年間勤務
村田 紘史 常勤講師	英語 神戸西高校へ 平成20年4月から1年間勤務
塚本 恵理 常勤講師	保健体育 阪神特別支援学校へ 平成20年4月から1年間勤務
脇坂 伸夫 常勤講師	地歴公民 摩耶兵庫高校 平成20年6月から10ヶ月間勤務
紀 有美 常勤講師	養護 平成20年4月から1年間勤務
堀 光雄 技術職員	管理 若宮小学校へ 平成20年4月から1年間勤務
板野 由香 臨時事務	事務 神港高校へ 平成20年4月から1年間勤務

転 入	
田阪 義英 校長	楠高校長より
北池 邦年 教諭	保健体育 神港高校より
磯野 修亮 教諭	国語 神港高校より
仲村 智子 教諭	英語 神戸西高校より
高橋 啓司 教諭	数学 六甲アイランド高校より
森下 知美 教諭	英語 太山寺中学校より
尾崎 英男 教諭	英語 楠高校より
中屋 幸江 養護教諭	養護 須磨高校より
佐藤 弥生 技術職員	管理 六甲アイランド高校より
津乗 香 臨時事務	事務 科学技術高校より

長 期 留 学	
竹下 厚志 教諭	英語 京都外大大学院へ
再 雇 用	
藤花 敬子 常勤講師	地歴公民
新 着 任	
青木 洋一 常勤講師	英語 滝川高校より
溝田 充 常勤講師	地歴公民 神港学園高校より
坂東 和典 常勤講師	数学 徳島県立城東高校より

平成21年度 筒台会 東京支部総会 のご案内	<p>日 時 平成21年5月16日(土)</p> <p>場 所 京王プラザホテル47階 総 会「あさひの間」 懇親会「あけぼのの間」 TEL(03)3344-0111</p> <p>内 容 受 付 4:30PM 総会・懇親会 5:00～8:00PM</p> <p>会 費 一 般 10,000円 学生2年生以上 3,000円 学生1年生 無 料</p>
東京支部会員の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。 神戸中学、葺合高校の卒業生で東京近隣に住んでおられる方々にお集まり戴き、上記の通り総会並びに懇親会を開催いたします。是非ご出席を賜り旧交をあたためていただきたく存知ます。	筒台会東京支部 支部長 渡部 隆

平成20年度 筒台会総会・懇親会に 200余名が集う！

平成20年度定時総会は6月28日(土)、神戸ポートピアホテルにて、神田元校長先生、田中現校長先生を始め多くのご来賓を迎えて開催された。

本年任期第6年目を迎えた松宮会長の開会の挨拶に続き、ご来賓のご挨拶の後、慣例により松宮会長を議長に選任し、19年度の事業、会計報告及び本年度の事業計画、予算案が審議され、滞りなく可決承認された。例年に比べ、若い年代層の会員が多数参加されていたのは嬉しい限りである。

親睦会は会場を30階の「ブレンデール」に移し、坂本総務(22回生)の総合司会のもと、賑々しく行われた。助成金の贈呈では三つの基本となる科目毎に、その趣旨の説明を沿えて松宮会長から田中現校長へ贈呈された。ご来賓竹内元校長先生のご挨拶の後、突然に「一中校歌斉唱!」。中1、中2を始め80才台、70才台の大先輩方、それに梶原先生も交えて胸を張り、声高らかに詠われる様に、若き後輩達はただただ感嘆するのみ! 本年も新卒



者が140名ほど参加し、その賑やかなこと賑やかなこと。覚えやらぬ興奮からか、はたまた半年振りの出会で語ることが多すぎるからか時を忘れ、閉会後も会場内のあちこちで輪が出来ていた。ただ、例年に比べ、新卒者以外の会員の参加が少なくなかったことが残念であった。

来年は母校創立70周年を迎え、筒台会も奉賛同窓会を開催する予定である。

『筒台会ここにあり!』とばかりに、大いに氣勢を挙げようではないか。多くの会員諸氏の出席を心から希望する。



寄稿

筒台会だより

旧中第一回生基六会(平成20年度)

基六会世話人 則武義治郎

基六会を2008年6月20日神戸ポートピアホテルで開催しました。82才を中心に26名が集合、年令を忘れて夏の1日をたのしみました。

21年度も6月19日(金)、同じポートピアホテルで開きます。一回生の諸君!!集って下さい。

連絡先 笠原 078-811-7025 則武 078-811-7096

ひやめし会文化展

中2回 桜井 健



中2の同期会「ひやめし会」の文化展を平成20年11月27日、県民会館で行った。600名を超える来館者に全員汗だくで対応しました。

出品者は、今栄利徳、梶田浩司、小島昭男、桜井 健、里見 明、中西顕治、三田義雄、矢倉季治(吉田隆之、渡辺勲の遺作品)、受付は人見陽一郎

戦時中は「カミノリよりも木刀になれ」との質実剛健の校風の基に、軍事教練に日が暮れ、学徒動員の連日、あげくの果てに終戦、戦死した学友も幾多。

我等も80歳を越えた現在、当時からの友情の絆を大切に、各自の作品を持ち寄り、開催した文化展です。出来、不出来は二の次。

今日の世の中であればこそ、美を愛し、美に憧れ、しびとく生きていく我等が居るのだと後輩たちに明示し、弱者に優しい文化人として我等を乗り越え強く生きてほしいとの望みと期待を込めての文化展でありました。

傘寿=SANJU=三十の会

中5回 極楽会幹事 木下 宏



戦前・戦中・戦後を生きた往年の戸中生も今年で傘寿を迎えることになり、記念祝賀会を舞子ビラで行いました。恩師南原先生もお元気で同席され、この佳き日を祝って頂きました。(先生どうも有難うございました。)又、同じく我々がご指導を受けた志村茂先生のご子息茂樹さんにご出席頂き、さらに筒台会松宮会長にも参列頂き賑やかで愉快な集いになりました。

さて、生まれたばかりの我々、80年前(1929年)の世界大恐慌の惨状を知る由もありませんが、奇しくもアメリカサブプライムローンに端を発した金融危機は世界中を巻き込み大混乱を起こして居ります。一刻も早くこの不確実で不安定なトンネルから抜けだし、ノーマルな生活環境に回復することを祈ります。

昨今、日本の将来を見据え憂慮することがあります。それは、<世界の中で日本人の顔が見えない>と言うことであります。身近では、北京オリンピック大会がありました、大会の運営役員、優勝者に金銀メダルを渡す人、ゲームの審判をする人、その他関係者に誰ひとり日本人が見当りませんでした。日本を代表するスポーツ、柔道、水泳、体操、野球、サッカーの中に1・2人の役員がいても不思議ではありません。勿論のこと、世界国際機構の国連、ユニセフ、世界銀行等の中にも明石さん、緒方さん以後これと言って活躍する人は誰もいません。WHY SO? 日本人はシャイである、謙虚である、出しゃばらない、英語が得意でない...これでは、何時までたっても世界の検舞台で活躍することは不可能であります。そこで、21世紀を生きる葺合高校の後輩諸氏<この問題を真剣に討議し、前向きな答えを見つけてください>たまたま我々の同僚に外務省ニューヨーク駐在の国連職員がいました。彼の帰国を待ってこの話をしたかったのですが、数年前に故人とな

り残念ながらありませんでした。又、同席の老賢者達とこのことについて討議したかったのですが機を得ず断念しました。(一部の友人とは話しました。)

先生は白寿に向けて、我々は米寿に向い昭和の一桁達は堂々と生きて行きたく思います。移情閣 恩師と祝いし 傘寿の春

末筆ながら母校葺合高校の益々の発展と、筒台会のご繁栄を心より念じ上げます。

ドキュメント「昔を今に 55年ぶりの修学旅行」

5回生 永田 良

1952年(昭和27年)5月30日、私たち5回生約110名は、関西汽船「るり丸」の船上に居た。何人かの先生・後輩・そして保護者に見送られて修学旅行に出発したのだった。

56年後の2008年(平成20年)10月8日、後期高齢者寸前の男女合わせて15人が、新神戸駅コンコースに集合した。「55年ぶり2泊3日の修学旅行」の参加者たちだった。むろん見送りは全くない。

前回は「古希を楽しむ5回生の集い」を市内のホテルで持った。その前は「卒業50年」を看板に掲げた。そして今回のタイトルが「昔を今に 55年ぶりの…」と言うわけ。

北九州~中九州、メインは「別府」と「阿蘇」、という1952年とほぼ同じコースを辿る某旅行社の、廉価充実企画ツアーに、そっくりそのまま乗っかる形を選んだ。

何と、2日めの泊まりが、1952年と同じ「角萬」に当たるという偶然に、参加者一同驚かとも言うべき神秘性を感じたことであった。

52年の際は、2日めに別府地獄巡りをし、3日め阿蘇の中岳に登ったが、今度もその辺がイチオシで、歳月を経てもポイントは変わらないということになる。

このたびは湯布院散策や、やまなみハイウェイ、九重夢の大吊り橋、菊池渓谷、白川水源など、フタオシ、ミオンが加わっていたのは、道路網の充実のお蔭に違いない。高千穂峡は前回も訪れたような記憶がある。

52年時と全く異なることは、九州を観光する客の多くが、中国・台湾・韓国の人々だということ。各国の言葉が飛び交う中、我々の放つ「主に神戸弁ときどき混じる関東圏アクセント」が、よけいに56年を経ても続く友情の証(あかし)のように感じられた。

宴会・演芸の模様を詳述する紙数はない。ただ、2日めの夜、デジカメで撮ったこの旅での自信作2~3点ずつを大きな画面に起こして皆で合評会をし、数点にY氏より賞が贈られるという、これこそ52年にはなかった催しで盛り上がった。

3日め、高千穂峡でやや強い雨に見舞われたほかは天候にも恵まれ、帰途の車中で異口同音に聞こえてきたのは、「長生きしてまたこの会に参加しよう」だった。

56年前、1952年6月3日、我々は「こがね丸」で神戸港に帰着した。2008年10月10日21時45分、「のぞみ56号」が新神戸駅上りホームに滑り込んで、15名の「夢よふたたび」の修学旅行は無事終了した。

今回は「喜寿」が看板になるはずである。

阿蘇五岳を望む大観峰にて



第11回生 卒業50周年同期会の集い

11回生 河津



私達第11回生は昭和34年3月に卒業し、各自皆それぞれの道に進んで行きました。卒業後初めて20周年の同期会を開催したところ、この時機男性は会社では重要なポストに付いて頑張っており、又女性は子育ての最中にもかかわらず100名以上集まり盛大に行われました。その後5年毎に、また還暦とメモリアル年に行ってきました。

各時代それぞれ出席者の人数も変わり、35年振り、40年振り、50年振りとして初めての参加者もいて、だいたい60名程度の人数が集まっております。

平成20年11月8日(土)パレス神戸で同期会を開催しました。関西一円はもとより東京都、千葉県、神奈川県、愛媛県等々から52名(男性34名、女性18名)の出席のもと久しぶりに懐かしい方々とお逢いし、短い時間ではありましたが高校時代に帰り、会話はすみ時間の経過と共に出席者の中から近況報告や、歌や、おどりをする人もあり、楽しく有意義なひとときを過ごしました。



最後に全員で校歌、生徒歌、応援歌を合唱し、記念撮影したのち70歳(古希)の時に又逢えるのを楽しみに盛大なうちに同期会を終えることが出来ました。

そして毎年12月の第1土曜日には有志による忘年会も行っており25名程度の人数が参加しております。

終了後各自それぞれ2次会等で三ノ宮の街へ消えていきました。



楽しかった同窓会

14回生 20年度代表幹事 久保山 毅

平成20年11月8日(土)年1回の同期会を、神戸国際会館西村屋ダイニングにて開催。毎年15名の幹事が企画・運営を担っている。昨年47名出席に対して、今回は35名の出席であったが、毎年30~50名の参加で楽しく歓談している。今回も、遠くは山口県山陽小野田市・栃木県今市市・東京都墨田区(初参加)・東京都江東区(昨年より参加)・栃木県那須郡からのありがたく、頼もしい出席を頂きました。また、昨年はじめての参加が9名、今年初めての参加が2名あった。これからも多くの参加を期待して、お互いの元気をもらいながら、今後とも年1回の邂逅を楽しみに企画してい



きたいと思っている。

65歳の年、中には病氣療養中の人、家族、配偶者が療養中の人など様々な人生を背負っておられる中で、年1回の参加を楽しみにしておられ、幹事一同の励みになっている。

また、今回は、嬉しい紹介があった。「黄綬褒章」受章の報告だ。長年の功績とご苦労に対するご褒美である。「受賞することは嬉しいことですが、受賞後の諸々が大変でした」との言もあり、笑いの中での拍手喝采であった。

2時間半ほどの歓談後、来年の再会を約して三々五々2次会、帰宅組と、楽しくお別れ。

さて、我々幹事の内都合の付く者その他の6名の計17名で2次会へ。JR三宮の北側西村コーヒーの1筋北の「日本風 YAGARA」へ。30名ほどで満員になる店ではあるが、若く古武道(柔術)に熱心な店主の心の広い人柄と、優しい女将さんの心配りに惚れ、2時間ほど居座ってしまった。店内には日本刀や十手などが飾ってあり、落ち着いた雰囲気の中で大いに飲み、おしゃべりに時を忘れてすごしてしまった。これも幹事としての楽しい時の過ごし方と思い、また、来年度への活をもらえたと、ありがたく帰路についた。



久保山代表幹事



14回生美女連



二次会「来年はどうしようかね」



店内ディスプレイ

16回生同期会(第10回ゆうかり会)開かれる

16回生 竹村勝昌

平成20年11月8日の夕刻より、生田神社会館にて16回生の同期会が開かれました。同会は「ゆうかり会」と名付けられて2年に1度開催されており、途中震災で数年のブランクはありましたが今回で10回を迎えることができました。

当日は神田先生・竹内先生・梶田先生・平田先生・長谷川先生・松宮筒台会会長のご出席をいただいたのを始め、卒業以来実に45年振りの初参加5名を含めた同期生94名を加えて、ちょうど100名の参加者となりました。

第10回の記念大会にふさわしく、会のコンセプトを「思い出に残る同期会」と、定め、会場入り口では昭和36年3月21日の神戸新聞に掲載された葺合高校合格者名の記事を拡大して掲示し、来場者を一気にタイムスリップさせました。また「校歌」「生徒歌」等の歌詞を現在の母校の写真やイメージ写真と共に大型スクリーンに映し出し、老眼に優しい歌詞カードになったと思います。

更に、会冒頭では同期の前高野連事務局長・田名部君の講演があり、中程では川口・中道さん達の大道芸(腹話術・皿回し等)が披露されたりで会は大変華やかなものとなりました。会も終盤に差し掛かった頃に、今回の目玉企画である「あの日そしてあの時」と題した冊子を配りました。この冊子は私たちが過ごした高校時代(昭和36年~39年)の神戸新聞や朝日・毎日



新聞等から世界・日本・神戸の出来事に加え、わが母校の関連記事等を32頁にまとめたものです。尚この冊子は当日不参加で、住所の判っている恩師の方々や同期生約200名にも後日配布しております。次回もきっと大勢の懐かしい顔が集うことでしょう。

昭和41年卒業生の同期会

山本利幸



去る2月22日(日)、同期会を<風の家:神戸市灘区六甲道>で開催しました。13:00から19:30と長時間に及び会合ですが、美味しい食事や飲み物、フォークダンスやトランプ・じゃんけん大会と、盛りだくさんな内容で、参加者全員(約60名)が終始、楽しく和やかに過ごすごうことができました。

なにかんずく、昨年ドイツでの駐在生活を終えて帰国したA君はバイエルン地方男女の伝統的な衣装を準備され、東京から参加したBさんとともにその衣装に着替え、場の雰囲気を一気に盛り上げてくれました。感謝・感謝。また、2週間前に内臓の手術を受け入院中の病棟から駆けつけてくれたC君にも、大感謝です。

翌日、関東からの参加者の一部は母校に立ち寄り、全く変貌してしまった現在の光景の中にも、わずかに残る当時の風景を発見し懐かしんでいました。



葺合21期会

「葺合21期会」は、昭和44年3月の卒業生で構成される同期会です。2000年を契機に、同窓生が一堂に会し、三宮の「ニュームンヘン神戸大使館」を会場として、葺合21期会を立ち上げました。

卒業当時、9クラス、450名ほどいたメンバーのうち、120名ほどが集まりました。32年ぶりに出会った方々も多く、会の初めは、お互いが手探り状態で話していましたが、時が経つにつれ、いつしか高校生に戻り懐かしい思い出話に花が咲きました。

この会を契機として、4年ごとの「オリンピックイヤー」に学年の同窓会を

しようという提案のもと、満場一致で決定しました。会長・副会長、幹事等々の役割を決め、お互いの親睦を深め、連絡をとりあうこととしました。

4年経った2004年の「アテネオリンピック」の年には100名、さらに、2008年「北京オリンピック」の年には70名ほどが、会場を「ポートピアホテル」に移し同窓会に集うことができました。あらためて会の結束の深まりを感じることができました。定期的な同窓会とは別に、各クラスの幹事も定着してきており、年に4、5回程度の集まりを持ち、お互いの状況を報告しあい、同窓会を支えるべく、諸準備を進めています。

また、同窓会と並行して、「クラス会」も盛んになりました。クラスによっては、毎年、クラス単位での会を行っているクラスもあります。この他、同窓会とは別に、ホテルでの「合同クラス会」や「しあわせの村でのバーベキュー大会」等の楽しい企画も行われました。「ゴルフ同好会」「テニス同好会」といった、同好会も立ち上がり、メンバーを募っては、イベントを企画しています。

わたしたち「葺合21期会」の面々も、ほどなく還暦を迎えようとしています。この会の盛衰を祈念するとともに、お互いの健康を大切に、みんなが元気で集える会にしていきたいと考えています。60歳の年には、是非「還暦を祝う会」をしよう、今から心待ちにしているところです。

29回生 同期会

平成20年5月3日(於 エスタシオン・デ・神戸) 米田(本田)悦子

神田校長先生をはじめとして、学年主任の梶田先生、担任の梶原・黒田・谷岡・中村・山口各先生方に参加して頂き、総勢162名が集いました。

「卒業以来初の全体会を開こう!」と声があがってから情報収集を始め、50歳を迎える節目の平成20年に、何とか実施することができました。

クラス単位では時々集まっている学級もあれば、卒業してからは全くご無沙汰という学級もあり、思っていたより難航する名簿集めに憂慮したこともありましたが、実際始まった会は和気あいあい、お喋りの止まらぬとても賑やかな時間となりました。

ご挨拶いただいた先生方の、かくしゃくとした変わらぬお話ぶりに当時は懐しみ、また、素敵な年の重ね方に敬服しました。

一目では思い出せなかった顔も、名札を頼りに記憶の箱をこじ開け、わかってからは一気にタイム・スリップ。忘れかけていたような昔のあだ名で呼びあったり、想い出話や近況報告に夢中になり、あっと言う間に予定の時間は過ぎてしまいました。

二次会にも沢山の人が参加し、名残り惜しさをひきずったまま、翌日からの活力に



変わる潤いを心に抱いて、またいつもの生活に戻るべく帰路に着きました。
 今回は同窓会業者に依頼したので、共有できるホームページを残しても
 らい、会が終わってからもネット仲間ができた人もいよう、暫く距離の
 あっていた友人との復活に加え、新たな人脈も増えたようです。

毎日の生活に忙殺されている中で、短い時間ではあれ、あの頃の自分に
 戻り、肩書きなど関係なく、楽しく語り合える仲間って、いつまでも大事にし
 たいな、と改めて思いました。

最後にこの場を借りて、出席して下さった先生方、同期生の皆さん、あり
 がとうございました。

開催のために骨を折ってくれた発起人、特に代表を引き受け、皆の知らな
 い所でも尽力してくれた西山(吉村)さん、ありがとう。全ての人に愛と感謝
 を！また会いましょう。(会場に流れていたBGMは樽井君、写真を撮ってく
 れたのは石田君でした。)



毎年約50名のOB・OG達が出席し、懐かしいテニスコートでの交流戦や
 昔話を花を咲かせたり、現役達との交流も深め、楽しいひと時を過ごして
 おります。

本年も8月後半を予定しておりますが、更に第2部として夜の懇親会も企
 画しておりますのでソフトテニス部OB・OGの方は多数参加して頂きたい
 と思っております。



広げよう 広めよう バレーボール部OB・OG会

バレーボール部OB・OG会幹事 21回生 武内福子



毎年11月3日(文化の日)は午前中より神戸新聞杯の試合が催され、夕
 方よりは私たちバレーボール部OB・OG会の懇親会があります。

昔選手として活躍、プレーした感動を今一度試合で精一杯ぶっつけてみ
 ませんか？

去年も元町にある飲食店で40名が集い、美味しい料理にお酒、それより
 何より“話の花”が咲きました。年にたった一回の集まり…活力と魅力ある
 元気なバレーボール部OB・OG会を継続させる為にも、多数の葦合高校バ
 レーボール部卒業生のご参加を呼びかけます。

今年は葦合高校“創立70周年”を迎えます。“母校創立70周年を祝う筒
 台会総会・懇親会”にも是非出席されることを望みます。



33回生 同期会

増田精三



平成20年7月20日(日)神戸グリーンヒルホテルに於いて、4年ぶりの第
 二回同期会が開催されました。

当時校長の神田先生、竹内先生を始め、当時教頭の難波先生(のちの校長)、
 小坂先生、出井先生、片村先生、増田先生、米田先生、菊川先生、入江先生、
 河村先生の11名の先生方にご参加いただき、合計104名のメンバーが再
 会を欣喜しました。

4年前の第一回目は23年ぶりという事もあり、150名を超えるメンバ
 ーが集まりましたが、今回27年ぶり初参加の方もおられ、14:30~18:00の
 3時間半の楽しいひと時はあっという間に終わり、2次会、3次会へと続き、
 次回のロンドンオリンピックの年に再会を誓いました。

この同期会に尽力を尽くしてくれる野呂さんにはいつも感謝しております。

葦高創立70周年おめでとうございます。

ソフトテニス部OB・OG会



葦高創立70周年おめでとうございます。

ソフトテニス部OB・OG会は、毎年8月後半の土曜日に本校において顧問
 の先生方や現役生徒達の協力のもと、定時総会及び先生や現役達を交えて
 のソフトテニス交流会を開催しております。

TOPICS 母校トピックス

2008年度の数々の活躍が新聞にとりあげられました。その一部をご紹介します。
 今年度も多くの生徒が頑張っていますのでご期待下さい。

スロベニア大使は、一九九一年に独立した中央ヨーロッパの共和国。人口は約二百万人で、二〇〇四年に欧州連合(EU)に加盟した。英語通訳は、国際科二年の石木温さん(二)が務めた。大使はスキー場や温泉など観光地をスクリーンに映しながら、「ダートンやオーストラリアも人気」と紹介した。

スロベニア大使はこの日、中央区内であった兵庫EJ協会のセミナーに出席するため来神。同校が講演を依頼した。

スロベニアについて話すスケンダル大使(左)と通訳を務めた石木さん=葦合高校

2008年11月12日 神戸新聞

「気候チャンピオン」日本代表 葦合高 中田さんら協力呼び掛け

気候変動問題に国際気候チャンピオン会を取り組む「気候チャンピオン」の二〇〇九年日本代表の生徒に紹介。九日には、葦合高校(中央区野崎)で活動報告を聞き、ほかの生徒に協力を呼びかけた。

「気候チャンピオン」は、英国の国際文化交流機関「アリティッシュ・カウ」が主催する。中田さんは先月二十一、十七日、英国で開かれたヘチマを使った壁面緑化について報告する中田さん=葦合高校

2009年3月10日 神戸新聞

フェニックス賞

母校では、学校生活や地域社会における諸活動に、特に積極的、継続的に取り組んだ生徒を表彰するためにフェニックス賞を設けています。右記の部門があります。

- 3か年皆勤の部(金賞)
- 2か年皆勤の部(銀賞)
- 1か年皆勤の部(銅賞)
- 奉仕活動の部
- 研修の部
- 努力の部
- 部活動の部
- 生徒会活動の部
- 善行の部
- HR活動の部
- 国際交流の部

平成20年度受賞者 143名

皆勤の部(3か年)の部	36名	部活動の部	30名
皆勤(2か年)	18名	生徒会活動の部	8名
皆勤(3年次のみ)	21名	善行の部	1名
努力の部	26名	国際交流の部	3名

メダルは金賞、銀賞及び銅賞(このメダルは本校菊川晋久元教諭の作である)

んそれだけではダメなので、発声練習もします。発声練習は腹式呼吸や声の出し方、滑舌練習を含んでいます。喋るだけではなかなか鍛えられない部分が育てられるので良いと思います。

他にも“放送部にしかできないこと”をします。例えばマイクを使って自分の声の録音。何を喋っているかという記録をしていったりします。これを行うことで、機械の練習にもなり、喋るスキルの上達にもなり、一石二鳥だと思います。最近では3人の3つのグループに分かれてラジオを作っています。初めての挑戦で構成からすべてをするのでかなり時間がかかっています。当初の予定では1月の末に終わるはずだったのですが、なかなか進まず、今に至っています。春休みには完成させて、みんなで聞きたいと思っています。放送部の雰囲気は明るいです。クラスではあまり素の自分を出せない人も、ここでは自由に生きています。本当に喋ることが基本なので、みんな自由気ままに放送室で過ごしています。ただ、ハメをはずしすぎて、なかなかまとまらないこともあります。その時はダラダラしてしまって、早く終わるはずの仕事もなかなか終わらないです。体育祭や文化祭などの行事の前はかなり忙しいのですが、こういふときにダラダラすると、仕事が終わらなくて大変です。でも、やる時はやるので行事は大成功します。

放送部の大会は年に2回あります。6月にNHK放送コンクール、11月に総合文化祭があります。NHK放送コンクールが大きな大会になります。この前には文化祭とかぶってしまうのでごく忙しいです。文化祭の準備をしながらコンクールの練習をするので、練習時間がとても短いです。それでも、一生懸命練習するので、予選を突破する人も多いです。

こんなふうに陰にはありますが、いろんなことをしている。これが放送部です。



◆ESS部

私たちESS部は現在1年生8人、2年生3人で週2日、楽しく活動しています。JOYFULな藤本先生とCHARMINGな大坂先生も加わって、笑いの絶えない部活です。

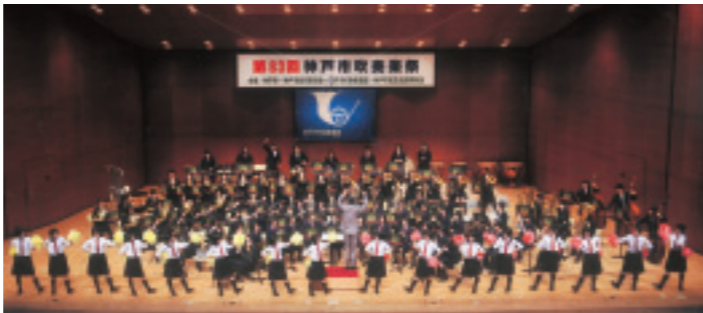
昨年文化祭まで部員は6人しかいませんでしたが、今年になって一気に、しかも個性豊かな1年生が8人も入部してくれて本当にうれしかったです。文化祭前はあまり活動することはありませんが、他校のESS部との交流会に参加したり、本校のスピーチコンテストの手伝いをしたり、葺合に来る留学生や訪問団のためにパーティを開いたりしています!!

新学期に入ると大忙し(汗)毎日延長届を出してLL教室を使って文化祭の英語劇に向けて必死で頑張っています。文化祭前は毎年大変で涙する時もありましたが、いつでも仲間や優しい先生たちがそばにいてくれました。何か問題が起きれば、みんなで解決する。辛いことがあれば、みんなで壁を乗り越える。まるで「家族」のような存在です。劇をやり遂げた後の達成感は一生涯忘れられません。「この部活で本当によかった。」と毎回思われます。だから、かわいいx2後輩たちにも「ESS大好き!入って良かった!!」と言ってもらえる日が来ることを心から願っています。私は文化祭が終われば引退ですが、それまで精一杯がんばっていきたくと思っています。ESSは私にとって何よりも大事です☆ESS本当に大好きです!この先も、たくさんの素晴らしい思い出をメンバーと共に過ごしていきたいと思っています。

We are Family!!

◆吹奏楽部

こんにちは。葺合高校吹奏楽部です。私たちは現在3年生42人、2年37人の計79人という校内一多い部員数で活動しています。本番は一年中様々な行事や大会の場があり、忙しい日々ですが毎日楽しく練習しています。夏に行われるコンクールや学校行事に限らず、小学校での招待演奏など地域で行われる本番にも参加しています。一番近くにある本番として、来る3月30日に第23回定期演奏会を行います。定期演奏会は三部構成となっており、第一部では今年度行われる夏のコンクールでの演奏予定曲、講師の先生をソリストとしてお招きした協奏曲(コンチェルト)、第二部ではOBステ



ージ、第三部では楽しいポップスステージとなっています。この舞台上では演奏だけではなく、オリジナルの劇も交えて会場に来てくださったお客様にも参加していただけるようにしています。

このような私たちが演奏させていただける舞台は、春に筒井台中学校吹奏楽部・葺合高校コーラス部と合同で行うジョイントコンサートや冬のクリスマスコンサート、王子動物園でのZOOコンサートなどがあります。それぞれ季節やその時期にある行事にあわせた内容の劇や曲をお送りしています。

今年は初めての試みとして老人ホームでボランティア演奏をさせていただきました。地域の方々に私たちの演奏を聴いていただくにあたって、昔懐かしい曲や、老人ホームの方々に歌っていただけるような曲を自分たちで選んで楽譜をつくって演奏させてもらいました。本番ではたくさんの方々喜んでいただき、とてもよい本番となりました。

私たちはそのような地域での本番や、中学生との合同演奏会を経験することによって、音楽の大切さや人とのふれあいがもたらす喜びを感じさせてもらっています。地域の方々に私たちの演奏を聴いていただける機会をもつことは演奏者として嬉しいことであり、たくさんの方を学ばせてもらっています。これからも地域での本番を大切に、”人に感動をあたえる音楽ができるバンド”を目指して練習していきたいと思っています。

◆すぎな会

すぎな会は現在1年生8人、2年生6人の計14人で活動しています。一昨年末すぎな会は部員が居なかった為に活動が休止となっていました。先輩方がすぎな会を再開させてから最初の活動となる「ユニクロの古着回収」をきっかけに、部員一人ひとりが次の活動内容を考えて発表し話し合い、この1年間で回収、募金、掃除の3種類の活動を主に取り組みできました。回収活動では車椅子と交換するためにブルトップを校内で集めたり、募金活動は校内では赤い羽根募金やオーストラリアにある姉妹校のモレイフィールド校のサイクロンによる被害の支援の為に募金をしたり、校外ではあしなが募金の活動に参加して街頭で他の学校の生徒や大学生の方と一緒に活動をさせていただきました。掃除活動ではHAT神戸のまわりを、ゴミを拾いながら歩きました。この3種類の活動以外にも、JICAのフェアトレード活動に参加させていただいて、フェアトレードについて学んだり実際に賞金生を対象に、校内でフェアトレード商品を販売したりもしました。



このような様々なボランティア活動を通して、私たちすぎな会部員はボランティアをすることの大切さだけでなく、助けを求めている人々の現状を他の人に教えることの難しさ、人と交流することの楽しさ、ボランティア活動をしている時にたくさんの方が声をかけてくださり、「ありがとう」や「頑張ってるね」という言葉のあたたかさを知ることができました。

まだ話し合いをしている段階ですが、今後の活動として今まで活動してきた内容に加えて、ブルトップ回収だけでなく、使い古した体育館シューズや使用済みのプリペイドカードの回収も始めたり、新しい種類の活動として老人ホーム訪問など、たくさんの方々の活動内容の提案をしています。週に一回の活動なので、全ての案をこなすのは難しいですが、できるだけたくさんの方に積極的に活動していきたいと思っています。これからはたくさんの方にもっとすぎな会のことを知ってもらい、再び休止されることのないように頑張っていきたいと思っています。

平成20年度

部活動の主な成績

【運動部】

陸上競技部

- ・**県総体**
女子400mR6位
※近畿大会出場
女子1600mR7位
- ・**兵庫選手権**
女子400mR7位
女子1600mR7位
※以上近畿大会出場

体操部

- ・**市総体**
女子団体3位

水泳部

- ・**県総体**
男子100m自由形5位
※近畿大会出場

剣道部

- ・**市内高校**
女子個人ベスト16
- ・**市内新人**
女子個人ベスト16

なぎなた部

- ・**県総体**
女子団体5位
- ・**県新人**
女子団体2位
※近畿大会出場

ソフトテニス部

- ・**神戸市大会**
女子団体戦ベスト8
女子個人戦ベスト16

バスケットボール部

- ・**県総体**
男子ベスト16
女子ベスト32

バレーボール部

- ・**市内新人**
男子ベスト8
女子3回戦進出

女子ハンドボール部

- ・**市高大会**
優勝
- ・**市選手権**
準優勝

硬式テニス部

- ・**県春季**
男子団体戦ベスト16
- ・**県新人**
女子団体戦ベスト32

少林寺拳法

- ・**県総体**
女子組演武(規定の部) 2位
※全国大会出場
- ・**県新人**
女子組演武段外 1位 4位 5位
女子単独演武段外 1位
※以上近畿大会出場

【文化部】

吹奏楽部

- ・**市コンクール大会Aの部**
金賞
- ・**市アンサンブルコンテスト**
フルート三重奏 金賞

美術部

- ・**近畿高校総合文化祭**
美術工芸部門 奨励賞

書道部

- ・**市高芸術祭**
優秀賞

放送部

- ・**NHK杯県大会**
アナウンス部門 優良賞

写真部

- ・**全国高校総合文化祭**
文化連盟賞
- ・**県高校春季フォトコンテスト**
入選

平成21年度

卒業生進路状況

※ 数字はすべて延数で、既卒者も含む
※ 個人情報保護の観点から連絡のない大学・予備校等もあるため、実際はもう少し多いと思われる。

●国公立大学

国際教養大	1	茨城大	1	東京外大	2	東京学芸大	1
都留文科大	1	京都教育大	1	奈良教育大	1	奈良県立大	1
大阪大	6	大阪教育大	1	大阪府立大	1	大阪市大	3
神戸大	3	神戸市外大	12	兵庫県立大	5	岡山大	1
広島島	1	山口大	1	徳島大	2	愛媛大	1
北九州市立大	1					21大学	47名合格

●私立大学

早稲田大	12	慶應義塾大	4	上智大	7	青山学院大	3
立教大	1	明治大	1	学習院大	1	津田塾大	1
東京農大	5	同志社大	55	同志社女子大	6	立命館大	25
京都産業大	2	龍谷大	10	京都女子大	2	京都外大	9
関西西大	77	近畿大	22	大工大	7	関西外大	9
関西学院大	92	甲南大	70	武庫川女子大	26	神戸女学院大	11
神戸女子大	5	神戸薬科大	1			など53大学	516名合格

●海外大学 8校6名合格

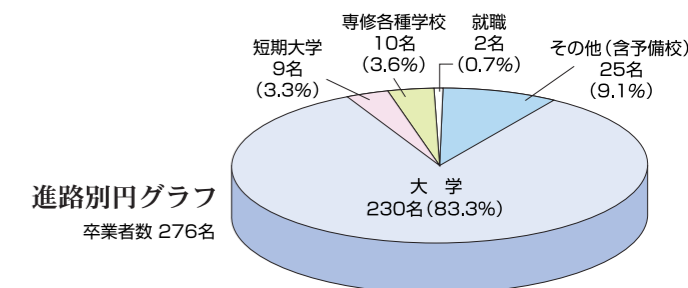
●私立短期大学(短期大学部を含む)

龍谷大短大部	1	関西学院聖和短大	5	神戸女子短大	1	大分短大	1
武庫川女子大短大部	3	頌栄短大	2			など6短期大学	13名合格

●専修各種学校

関西労災看護専門学校	1	姫路赤十字看護専門学校	1	神戸動植物環境専門学校	1	など11校	11名合格
------------	---	-------------	---	-------------	---	-------	-------

●就職 2名



進路別円グラフ
卒業生数 276名

平成21年度 筒台会役員

顧問(常任)	
9代校長	神田 民枝
10代校長	竹内 静夫
12代校長	絹笠 清二
13代校長	大月 民義
15代校長	小嶋 良平
16代校長	山崎 秀昭
17代校長	油谷 健夫
18代校長	二宮 尊志
19代校長	田中 一好
20代校長	田阪 義英

相談役(常任)	
中3	名村 嘉之
中5	三木谷 良一
高8	北風 雅頌
高8	山西 乙平
高8	久本 捷
高11	松宮 功

会 長	高16 志水利達		
副 会 長	高16 榊原充俊	高18 古川 浩	
東京支部長	高17 渡部 隆		
総 務	高16 村井治美	高21 達脇 寛	高21 武内福子
	高21 橋本健治	高22 坂本裕子	高23 芦田 尚
	高23 大庭義弘	高24 黒田 勇	高24 進木健三
	高33 遅 秀蘭		
会 計	高27 坂口秀昭	高33 増田精三	高38 谷口昌樹
会計監査	高11 小林寛子	高33 村松公人	
H P 運 営	高16 榊原充俊	高24 黒田 勇	高35 鎌谷隆幸
	高19 藤花敬子	高27 佐藤 優	高39 兼子美佐
事 務 局	高40 村上ひろ子	高41 辻本正子	



◆平成21年度事業計画(案)◆

- 筒台会会員相互の親睦と向上を図る。
- 母校の発展を援助する為の有意義な事業を行う。
- 定時総会、親睦会の充実に努める。
- 筒台会入会式の充実に努める。
- 筒台会報の充実に図り、発行を継続する。
- 母校在校生へのアピール事業を行う。
(勉学、部活動等への援助、奨励金。記念品の贈呈)
- 筒台会東京支部活動への協力。
- 同期会、筒台クラブ、FSC2000の活動との連携を強化する。
- HPの運営により上記の諸事業活動の更なる活性化を図る。

神戸市立葺合高等学校 筒台会 平成21年度 定時総会

日 時 平成21年6月27日(土)
 受付 午後4:00～ 総会 午後4:30～
 場 所 神戸ポートピアホテル

議 事 次 第

- はじめのことば
- 会長の挨拶
- 来賓の挨拶
- 議長選出
- 第1号議案 平成20年度会務報告
- 第2号議案 平成20年度会計報告
- 第3号議案 平成20年度会計監査報告
- 第1・2・3号議案質疑応答及び承認を求める件
- 役員改選
- 第4号議案 平成21年度事業計画案
- 第5号議案 平成21年度予算案
- 第4・5号議案質疑応答及び承認を求める件

- 筒台会東京支部活動現状報告
- その他
- おわりのことば

懇 親 会 午後5:30開宴

- はじめのことば
- 来賓の挨拶
- 助成金の贈呈 ※創立70周年記念事業への助成
- 乾杯の音頭
- 会食および歓談
ご出席の恩師並びに同窓生の方々からのお言葉をいただく
- 万歳三唱
- おわりのことば

◆平成20年度 会計報告◆

Table with financial data for Heisei 20. Includes sections for 経常費 (Regular Expenses) and 賛助会費 (Sponsorship Fees) with detailed income and expense breakdowns.

○次年度繰越金10,610,024円の預金状況
経常通帳 821,673円 定期預金 2,485,651円
郵便振替 7,302,700円

◇ 賛助会費

Table showing sponsorship fees with columns for 収入の部 (Income) and 支出の部 (Expenses).

○賛助会費繰越金 5,922,511円の預金状況
普通預金 10,099円 定期預金(自動継続) 5,912,412円

◆平成20年度 会務報告◆

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

Main table of activities for Heisei 20, listing dates, event names, and attendance numbers.

◆平成21年度 予算◆

Table with financial data for Heisei 21. Includes sections for 経常費 (Regular Expenses) and 会計監査報告 (Accounting Audit Report).

上記の決算報告は会計監査の結果正確であることを認めます。
平成21年4月10日

会計監査 小林 寛子
会計監査 村松 公人

◆会計監査報告◆

Profile Interview

葦台高校OB・OGで各界(芸術、文化、スポーツ、著作等の分野)で活躍しておられる方々にお聞きしました。

この人に聞く

- ① 氏名
② 職業
③ 卒業年度
④ その他
⑤ 現在の活動状況
⑥ この道に入るきっかけ
⑦ この道に入って一番うれしかったこと苦しかったこと
⑧ 将来の目標
⑨ 葦台時代の一番の思い出
⑩ 筒台会会員に一言



- ① 竹安英雄
② 弁理士
③ 昭和37年
④ 平成20年春の褒章で、弁理士業務に精励したことについて、黄綬褒章を受章、天皇陛下に拝謁してきました。

⑤ 吹田市江坂で竹安特許事務所。最近是不況で仕事が減っているところに、年がたって処理能力も大幅に低下して、かなり苦しくなっています。

日本弁理士会では、毎年何かと役を仰せつかって、現在は本会の紛議調停委員会の副委員長と、近畿支部の監査役を務めています。

⑥ 以前会社に勤めていて、そこで社内の特許管理の仕事を命ぜられて、判らないなりに何とか勉強しながらこなしているうちに面白くなり、とうとう弁理士の資格を取って独立してしまいました。

⑦ 自分一人の零細事務所まで細々と続けてきましたが、そんな中であれこれと日本弁理士会の会務にも参画し、大学の非常勤講師や各種の相談室を担当しているうちに、それらを功績として認めていただいていた褒章を受章することになりました。長年にわたっての活動を認めていただけたと言うのは、やはり人生の中での最大の喜びと言って良いと思います。

クラス仲間と! (左端が竹安さん)



- ⑧ ありきたりだけど、少しでも長く今の仕事を続けられることでしょうか。
⑨ 夏の暑い日、窓を開けて授業を受けていると、熱い風と共に隣の王子動物園から入り込んでくる「クワッククワッククワ」の声。緊張の糸もブツン。
⑩ 最近ではご無沙汰ばかりで済みません。



- ① 道永 宏(みちながひろし)
② 会社員
③ 昭和50年(27回生)
④ アーチェリーの戦績:モントリオールオリンピック:銀メダリスト

⑤ 一般の会社員
⑥ 3歳の時初めて両親と一緒にアーチェリーに触れ、遊びの延長で弓を打ち、誰に教わることもなく人の真似をして自分なりに考え、弓を射っていたと思います。

⑦ 1976年オリンピックで最後の矢(「これを外しても銅メダルは確定するな」と思ってしまった)。4日間の試合の中で一番リラックスした一番集中力のない最後の射でした。

結果、日本で初めてアーチェリー競技に於ける銀メダル獲得の瞬間でした。コーチは父でもなくクラブのコーチでもなく自分の感性がコーチでした。的を狙うときに使用するサイトを私はつけませんでした。自分の感性で狙うのにサイトはいりませんでした。

中学校では器械体操クラブに所属し、人がやっている技を見て真似をして自分の体操をしてきました。

高校からアーチェリーを真剣に、当時練習場には日本のトップアーチャーがたくさん練習していたので、その人たちを見ながら、真似をしながら毎日練習をしていました。私の性格の悪さなのか、どうも人の言うことが素直に聞けません。アーチェリーの射形は人によってまちまち、真ん中に当てる方法は何種類もあるのです。しかし、元日本チャンピオンの人から一言言われました。「同じように射てば、あたる。」私にとっては衝撃的なアドバイスでした。でも同じように出来たら誰も苦労しませんよね。

たとえば、ゴルフで練習場に行って100ヤードの杭を狙って100発打って100発当てるようなもんです。まちがったショットをしていてもみんなスライスでも同じようにうてばいいわけです。言い換えれば間違えた事をしても結果的によければそれでいいのです。

現役の時、ある人からこういうふうになさいとコーチされました。私は解りましたと答え、それを聞かないで普段通り矢を打ちそれが

